昭和51年8月5日
広報あじす　毎月5日
お知らせ版　毎月20日　発行

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番㊥・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

№297

町の住民登録人口
（51年7月31日現在）前月比
世帯　2,118世帯　0
人口　8.222人　+1
（男3.878人　女4.344人）
（国勢調査　昭和50年10月1日）
世帯　2.113世帯
人口　8.137人
男3.771人　女4.366人

丸塚古墳に学術メス

考古学者ら発掘調査

副飾品は盗まれた？

千三百余年前の勢力者の墓

（とじておくと便利です）

丸塚山の東側丘陵地帯には昔から古墳が散在し、丸塚古墳群・器（土器）の破片百個ばかりと鉄のヤジリ、黒曜石片など見つけました。

調査の結果は今後、整理し一発表されますが、富士禁教論の話によると、この古墳は東岐波の若宮古墳と同様に約千三百五十年前ごろ（古墳時代後期）のものである遺体を安置する玄室（高さ一・三メ）は原型のまま残っている。装飾品、その他死者が身につけていたものを埋める副室は石が起され近くの土中に埋っており、埋蔵品は見当らない。おそらく、装飾品目当ての盗人に荒らされたものらしい。しかし、副室がこうして残っているのは県下ではめずらしいどんな種類の人がいたか判らないが勢力をもっていた者の墓であるとのことです。

なお一ばん大きな二号古墳も今月下旬に発掘調査にかかるほか、引野の貝殻山にある目塚についても予備調査に着手する予定です。

これらの調査により、これまで解明されなかった本町の歴史の一端が明らかにされるわけで、単に本町だけに限らず、考古学界からも注目されています。

丸塚山の東側丘陵地帯には昔から古墳が散在し、丸塚古墳群として考古学の興味を誘っていましたが、七月下旬から発掘調査着手、本格的な学術調査が進められています。

今回、発掘に着手したのは砂郷三区・福田喜代志さん宅のすぐそばの・五号古墳。

丸塚古墳群は丸塚山（標高五四メ）の山野に三基点在し、北側から一号、二号と数え、いちばん南側にあるのがこの五号古墳。

御影石の自然石数十個長さ約五メ、幅四メ、高さ二メ程度におわれ、幅四メ、高さ二メ程度におわんのように積みあげ、周りを三〇・七メ、深さ〇・五一メぐらいの溝のように掘り、そこから須恵

調査は考古学の権威として知られる山口大学教育学部・小野忠凞教授の指導で行われ、豊浦郡豊洋中学・富士慧勇教諭が中心となって調査し、町教育委員会職員が手伝いました。

作業は古墳の周囲を十字型に幅〇・七メ、深さ〇・五一メぐらい掘り、そこから須恵器（土器）の破片百個ばかりと鉄のヤジリ、黒曜石片など見つけました。

（写真）五号古墳発掘作業現場（上）玄室入口、手前は副室（右）
堀の出された須恵器のかけら（左）

立候補者は二人

県知事選　今月二十二日投票

橋本正之氏の病気引退に伴う山口県知事選挙は七月二十八日に告示され、二人の立候補者によって選挙戦が行われています。

投票日は八月二十二日（日）。

投票所はいつものように漁協事務所、役場、岩倉洲防機庫、農協野口支所の四か所。有権者は約五千九百二十人。入場者は十七日に区長あて発送の予定です。

立候補者は次のとおり（届出順）

平井　龍　50　自民党　新
松村あきら　59　無所属　新

投票時間は朝七時から夕方六時まで。開票は本町の場合、同夜七時半から役場で行い、開票事務終了は九時ごろの予定です。

棄権せずに自覚の一票

不在者投票は毎日受付け

よく見、よく聞き、よく考えてゆるがぬ自覚の一票を・それがあすの山口県政の基礎となるものです。今回の県知事選挙には棄権をしないよう投票に出かけましょうも、旅行、その他やむを得ぬ理由で、投票所へ出かけられない人のためには不在者投票という制度があります。

不在者投票される場合は町選挙管理委員会（総務課内）へ直接お出向きください。毎日（土・日曜日も）午前八時半から午後五時まで受付けます。

なお、県知事選の本町の投票率は次のとおり。

39年9月3日	六五・〇七%	
43・9・8	七四・五五	
47・8・27	七六・七七	

お知らせ

児童についてなんでも相談

九月二日、本町ですべての児童が心身ともに健やかに育成されるように願って中央児童相談所と町では九月二日に町役場で児童相談所を開設します。

相談を受けたい方は八月二十日までに町役場厚生課へ申し込みを

▽児童の範囲＝生まれたばかりの乳児から満十六歳まで

▽相談の種類＝教育、しつけ、特殊児童、養護、その他児童

をよりしあわせにするための相談

▽相談場所＝町役場議事堂

レタリングを学びませんか

町教育委員会は毎月第二、第四水曜日の夜七時半から役場でレタリング講座を開いていますが、この受講者を募集しています。

これは今年度の社会教育講座として開いているもので、すでに五月から続けており、現在約十名が受講中です。

講師は伊藤治氏（アートディレクター・防府市）です。初心者を対象に親切に指導しており、町教委では折角の機会なのでもっと多くの人に聴講してほしいと望んでいます。

男女別・年齢は問いません。初心者は大歓迎します。

受講料は実習材料を含んで六百円。問合わせ、申込みは町教育委員会へ。

16ミリ映写技術　25日から講習会

町教育委員会主催の十六ミリ映写技術講習会が、つぎのとおり開かれます。子ども会やグループなどでの映画上映に役立ちます。多数の受講を希望します。

期　日　八月二十五～二十七日までの三日間、午後七時から

場　所　町役場

対　象　十八歳以上の町内在住者

申込み　十八日までに町教委へ

受講料　五百円（テキスト代等を含む）

県が中・初級職員を募集

県人事委員会は県職員採用中級初級試験を行います。

▽中級（短大卒程度）＝保母、栄養士（県立病院、高校、小中学校）

▽初級（高校卒業程度）＝事務、交通巡視員、小中学校事務、事務

二十四年から三十二年四月一日までに生まれた人

は二十八年から三十四年四月一日巡視員、学校事務は二十六年から三十四年四月一日生まれた人、ただし巡視員は女子のみ。

受験申込書の請求、試験の問合わせは山口県人事委員会事務局（ノ一・小西出身）

善意はここに

〔社会福祉協議会へ〕

◇香典返し▽五万円＝伊藤マサミさん（郷河）は夫茂男さんの、中本算次さん（寺河内）は妻チルさんの

◇一般寄付▽五万円＝阿知須スタンプ会（郷事長・電永光治）は組織変更にあたって。従来は独立機関であったが、今後は協会の一

（神戸市長田区山下町四丁目十一番地）

警察官も募集

県は警察官も募集しています。

大学卒（見込み）は十五人、高・短大卒（見込み）は二十五人。願書はすでに受付け中で締切りは九月二十日。

初任給は大学卒八万八千円、高校卒七万六千三百円。試験は十月三日。受験申込み、問合わせは派出所か警察署へ。

ぼくの学校　私の学校

〔阿知須小〕

10～12日　六年合宿（秋吉少年自然の家）

24日　全校登校日

〔井関小〕

10～12日　六年合宿（秋吉少年自然の家）

21日　全校登校日、PTA作業

〔阿知須中〕

6日　二年登校日

9日　一年登校日

21日　全校登校日、諸会費納入日

山口市春日町八一三　電話山口二一三二一）

8月のメモ

7日　献血採血車来町（前9時）
8日　自転車乗り方大会（前8時半・中学校）
10日　育児相談（後1時）
〃　婦人学級（後1時半）
11日　園芸教室（後1時半・巡回指導）
13日　心配ごと相談（前10時）
16日　盆踊り大会（後7時）
18日　幼児相談（後1時）
19日　あじのす大学（後1時半）
〃　子ども会ソフトボール（前9時・中学校）
19日　栄養教室（前10時）

〔時間のある催しは役場〕

8月の納税

。町県民税
。国民健康保険税

わが町わがふるさと ⑥

スポーツが盛ん

南祝　鈴木百合夫

○この春、秋芳町から移ってきたばかりですから、まだよく判りません。でも、楽です。町民運動会に参加させてもらいましたが、スポーツが盛んな町だと思いました。学校生徒たちにも話して聞かせ、他の市町にもハッパをかけました。

○先日、地区内の子ども会キャンプにも参加させてもらいましたが、大人の人たちがよく世話を作される人は畑にできたものを気安くくださいます。ここに来るまでは人間関係がおもしろくいかないのではないかと懸念しましたが今のところそれは全く取越し苦労だったように思います。

○地域の活動も盛んなようですね。壮年会への加入の誘いもありました。中年の男性が地域づくりのための活動をされているのはめずらしく思います。具体的にはどんな活動をされているのよく聞いていませんが、話を聞いた限りでは入ってみようかなと思っているところです。

○出身は宇部岬通りです姉が小古郷南に嫁っているので二十年前ごろは数来たことがあります。海が汚染されていないし、環境的にもきれいなので阿知須を選びました。勤務は小郡中・秋穂中、小野田工高、美祢高とまわりました。美祢は十年目です。電車とバスに乗りついで通っています。英語を担当しています。私が就職したころと現在の中学生を比較すると発溌さが消え、物の考え方も随分変ってきました。他の先生方も同感のようです。

○私は地域活動への参加が好きですから機会があれば参加されてもらいたいと思っています。社会体育が盛んな町ですから、社会教育活動面で大いに伸びてほしいですね。（四十歳）

町史編さん室だより ⑤

年中行事と農民の生活（二）

前回に農民の風俗について一端を述べてみたが、宝暦七（一七五七）年の藩法令のなかに次のような記述がある。

大先年百姓の風俗は家作大概堀立て、戸口も片戸・片壁・障子なども、代りに莚こも・莚むしろ・割竹籠を用い、敷物もこれを使用していた。男は髪をわらしべ麻糸で結い、女はどろろ水にて結い上げ、耕作第一に精を入れていた。ところが、宝永（一七〇四～）正徳（一七一一～一七一五）の頃から次第に生活が華美になり、家作も石居に二戸・障子・ふすまを用い、男女とも姿をつくい、萩の本ゆひ油・なんつけを貴求め髪をととのえるようになった。

この法令の出された宝暦七年は正月三ケ日の間は休息日となる。

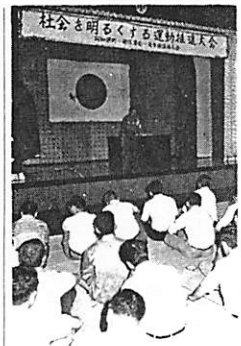
入梅一この頃田植を行う。植付けのため大勢、小勢男女相集り、歌などうたいながら植付けた。一村中の植付けがすんだ時、悦びのどろおどしと唱して氏神へ参詣し、神楽を奏す。この日は休息日となる。

……△……

たばこは○○町内で。

暴力は育てない　許さない

社会を明るくする運動大会で強調



・社会を明るくする運動の推進大会が七月二十四日夜、町役場で開かれました。

この運動は法務省が提唱し、犯罪のない社会をめざすとともに、一度、罪を犯したものを再び懲役者を出さないよう周囲の人みんなが温く見守っていこうとするもの。

この運動は法務省が提唱し、犯罪のない社会をめざすとともに、一度、罪を犯したものを再び懲役者を出さないよう周囲の人みんなが温く見守っていこうとするもの。

本町では、町保護司会、町更生保護婦人会の共催で開かれたものです。

同大会には暴力追放県民会議阿知須地区ら各氏の活動状況発表がありました。

このあと「本町の犯罪と防犯活動について」亜川昭典・阿知須派出所長が講演、「現在、本町には暴力団の構成員はいないが、絶えず新しい組織を求めているので、今後とも暴力団の進出には気をつけよう」との指導があり、終りに保護司の活動を描いた映画「甘ったれるな」を観覧して午後十時過ぎ終了しました。

（暴力追放県民会議阿知須地区）

同大会には暴力追放県民会議梅成の各種団体や教育団体などから約百人が出席。工藤助役のあいさつ、野上憲道（町保護司会）中尾菊子（町更生保護婦人会）福岡実（法務課）と塩谷誠一（税務課）の両中員です。町内の音楽愛好者とも歌謡グループをつくり、職場に、家庭にと明るい雰囲気をつくり出しています。ギター教室はいりません。

（カッコ内は旧）

◆・吉敷郡（小郡、秋穂・阿知須）佐波郡（徳地）美祢郡（秋芳、美東）の町職員技大会が七月二十五日徳地町で開かれました。男子はグランドが悪いため野球、ソフトボールに代って卓球女子は例年どおりバレーボール。試合の結果は卓球が一回戦で秋芳町に敗退。バレーは秋穂、美東を破って決勝戦に進出、秋芳町と善戦して惜優勝でした。バレーで一回戦に勝ったのは数年ぶり、そして二回も勝ち進んだのは選手も記憶ないというほどの快挙。閉厚後の練習の効果がみえた試合でした。

◆・教育委員会主催のギター教室は高校生を主体に約十五人が毎週土曜日の夜役場で練習に励んでいます。クラシックからフォークまでさまざまですが、この講師は松崎宗克（施設課）と塩谷誠一（税務課）の両中員です。町内の音楽愛好者とも歌謡グループをつくり、職場に、家庭にと明るい雰囲気をつくり出しています。ギター教室はいりません。

◆・伊藤信正・産業係長の二男淳二君が七月二十六日、長門峡で水死しました。岩場で遊ぶうちに水中に落ちたものらしく、発見されるまでに一時間ばかりかかったそうです。ちょうど遊びに来ていた高校生が捜索に当り川底に沈んでいるのを見つけてくれたのとのことですが、ささやきにまきれて礼を述べることもできなかったと悔やんでいます。この欄を借りてその高校生にお礼を申上げます。

なお、長門峡では約三十年前にも本町の小学生が水死事故があっています。

役場の窓

町職員の異動

町は八月一日付で次のとおり人事異動を行いました。

▽施設課モデル事業推進係・係長同格（住民課害保年金係長）河崎　鴻

▽住民課住民係（税務課賦課徴収係）　上野久美恵　網田　幸子

▽出納室出納係（住民課住民係）　村田　信雄

▽税務課賦課徴収係（教委町史編さん事務局）　中野　康世

▽住民課国保年金係長兼務（住民課）　田辺　勝

暴走族にストップを

他人に迷惑　大きな事故も

夏の夜は自動車や単車をぶっ飛ばす若人がふえます。本町でも毎年、夏になるとめだつといわれていますが、こうした暴走族を見かけたら警察に連絡しましょう。また、こうしたことを助けたり、おだてたりしないようにしましょう。親は自動車を貸い与えるときによく話合って暴走族にならないよう約束させておきましょう。

暴走族がヤリ玉にあげられるのは

①スピード違反など二交通事故を起しやすい

②車の騒音で付近の人に迷惑をかける

③隊列を組んだり、曲乗りして他の交通をマヒさせる

④グループの対立から抗争事件に発展する。

などの理由によるものです。当人だけでなく他に迷惑をかけることが一ばん懸念されるところです。注意し合って暴走族にストップをかけましょう。

交通事故は使えません

国民健康保険

交通事故の療養費は健康保険が使えません。もし、どうしても国民健康保険を使いたいときは事前に町の国保年金係へご相談ください。

国保から一応立替え払いをしておき、あとから加害者、あるいは自動車障害保険などから取立てる方法があります。

相談なしで国保で療養されるとあとから請求され、思わぬ帯手を受けることになります。くれぐれも注意ください。

三万九千円を超すと国保で

高額療養費の負担

国民健康保険には高額療養費を保険が負担する制度があります。

これは、同じ人が同じ医療機関（病院、医院、診療所など）で一カ月に多額の療養費を払った場合それが三万九千円を超えておれば超過分を国民健康保険で支払うものです。

つまり、国民健康保険で療養し個人負担が五万円だとすると三万九千円を超える額、一万二千円は国民健康保険が肩替りするわけです。支払方法は一応、個人が立替え払いをし、あとから手続きをして、払戻しを受ける方法がとられています。

どんな場合に適用されるか記してみましょう。

◇自己負担額三万九千円の中には薬額ベッド代などは含まれません。

◇一カ月というのは暦月計算で、毎月一日から月の終りまでを一カ月とし、その間の自己負担額が三万九千円を超えた場合のみに限られます。

◇二つの病院へ同時にかかっている場合、両方を合算しない。

◇同一病院での入院と通院・歯科は別計算です。

◇総合病院の各診療科は別計算。

ただし入院患者が歯科以外の他の科の診療をうけたときは合算。

手続きは町国保金年係の窓口で受付けます。印鑑、保険証をご持参ください。申請から支給までは日数がかかります。

慶弔録

出生（おすこやか に）

父　続柄　子の名　月日　部落

中原久一　長男　康夫　6・27　杖川
亀井　操　長女加奈子　6・25　前山
古谷悦治　三女　潤子　7・2　岩前
藤井　勤　長女　真理子　7・6　旦西
田辺敦雄　長男　博　7・6　岩西
油野正行　長女　智子　7・3　鵜南
村藤文男　長女　由美　7・9　北祝
藤井保雄　長女　順子　7・22　飛石
福沢剛浩二女志のぶ　7・20　亜比須

婚姻（おしあわせに）

藤井哲男　日西
和子（山本）吉敷郡秋穂町
小峰敬一　埼玉県鳩山村
麗子（中原）北祝
水鳥寄美　宇部市東岐波
早苗（浦田）前山

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　日目　年令　部落

中野　潔　7・18　66　中村
伊藤　淳二　7・26　5　旦北
西中ソテヲ　7・27　85　砂三

みんなの広場

あなたの文芸作品や意見、お気づきのもことなど未発表のものをお寄せください

短歌

砂三　藤氷ミツノ

満ち潮の泡を浮かべて上り来る水面つどかし小魚泳げり

北祝　原田　双恵

幼な孫一人を乗せて帰りゆく娘らの無事故を祈り見送る

岩西　中本　幸枝

内視鏡にて小さき腫瘍を告げられて部屋に戻りと服裡を去らず

飛石　藤重　幾代

配達の終り一帰る野の道に苦田渡りて風そよぎくる

小西　平海アサノ

年老ひて物忘れのみ多くなり植えし花の名人にきき居る

小西　徳本　喜一

行き合ひて思ひ出せずに振り向けば目と目の合ひて微笑交わせり

小西　藤重ヤ子

城跡につづじの花の咲きみだれお堀の端に人等いこえる

小東　松尾　君代

日よけにと植えしブドウに実は満ちて喜びしに胴虫荒しぬ

浜　石田サダ子

プレス機を踏みたる足のたゆき夜にベンケイ蟹の骨語る音

河内　磯中　忠一

向い風強き道往く学童の前にかがみて運搬と進ます

浜　正司ウメノ

今朝時きし畑に蕎は白きとけ散らし乍ら砂浴びて居る

砂三　渡辺　宮子

最果ての旅の夜更けを泡に浸り江差追分聞きとめてをり

飛石　砂村ヤス子

外食にすませしを言ふ受話器置き又夫と食むハンバーグの残り

砂三　浜崎　恒子

ひさびさに披露宴に招かれて取出す和服のナフタリン臭ふ

岩西　中本　満枝

松茸園のそばを下りゆく山の道水底の石も並びてみゆる

野球は岩倉が優勝

第二十六回町野球大会は七月十一日、十六チームが参加して阿知須小・中の両グランドで開かれました。

前日の大雨がうそのように晴れた青空のもと、大勢の応援を背にうけ、熱戦を展開しました。上位成績は次のとおり。

優決勝戦　岩倉3－0縄田
鴨生原5－0飛沖
決勝戦　岩倉6－4鴨生原

石像彫刻家、馬越正八氏（三五）

地蔵さまお目見え

延命交通守護を願って

役場正門よりの斜前方、井関川の川土手に地蔵さまが建立されました。若山産業株式会社（片岡辰弔社長）が延命と交通安全を願って建立し、町へ寄贈されることになったものです。

この地蔵さまは愛媛県伯方町の石像彫刻家、馬越正八氏（三五）の制作によるもので、材質は伊予産御影石。高さ一・四メートルの立像で、台座を含めると路面から三メートルの高さになります。

馬越氏は西日光・耕三寺（広島県）の石仏（千体）五百羅漢（五百体）九尊仏など数千体を制作し、左下は制作者の馬越氏）

たくさん各地の寺や個人の石仏、地蔵、肖像など多数をつくり、現在も京都・中風寺の地蔵尊（千体）を制作中。石彫りにかけては全国的に著名な人です。

開眼式は八月六日執行。

（写真は延命・交通守護地蔵尊）